

# 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	敬老行事開催支援事業	所管	保健福祉部 高齢者支援課
			TEL 2998-9120

事業の目的 (何の為に 行うか)	長年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、広く地域住民が高齢者福祉に理解と関心をより深めるとともに、一人ひとりが長寿を祝う機会を公私協働で開催し地域における福祉コミュニティを創造する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	75歳以上の高齢者を対象とする。	対象とした数	24,217	人
		実際に 利用した数	3,946	人

活動の内容 (何を したか)	1. 敬老行事検討委員会を開催する。 2. 各地区実行委員会を決定する。 3. 実行委員会を開催する。 4. 会場ごとの対象者に郵送又は直接招待状を配布する。 5. 敬老の日を中心として敬老会行事を開催する。市内小学校体育館並びに公民館等で開催した。							
	活動実績	項目名	本人出席比率	16.3 ----- 単位 %	項目名	地区実行委員数	2105 ----- 単位 人	項目名

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	30,278	29,350	34,329	101.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	来場者数(本人)	同左	9000 ----- 単位 人	3946 ----- 単位 人	43.8 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]	終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	040400	TEL	2998-9120
事業コード	040418	敬老行事開催支援事業	保健福祉部 高齢者支援課			
開始年度	昭和 49 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	いきがい推進グループ			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画			老人福祉法				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かなくて健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	3節 高齢者福祉	中柱	2 生きがい支援の充実	小柱	(1) 地域活動への参加促進
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 1 位		・実施計画における位置づけ…		H19	○	H20	○	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	1321	窓口満足度の向上	コード			
事業開始の背景	敬老会行事は昭和26年に全国社会福祉協議会が国民的行事として行い、以来、全国的に行われてきた。当市においても当時の市民会館のみで開催していたが、昭和49年からは社会福祉協議会を中心に開催するようになった。平成17年度から各地区実行委員会の主催により事業を開催している。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)						
	長年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、広く地域住民が高齢者福祉に理解と関心をより深めるとともに、一人ひとりが長寿を祝う機会を公私協働で開催し地域における福祉コミュニティを創造する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方			
	75歳以上の高齢者を対象とする。			敬老対象者本人の出席状況を記載している。			
	対象数	単位	平成 18 年度	22,496	人	平成 18 年度	4,086
		平成 19 年度	24,217	人	平成 19 年度	3,946	人
事業の具体的な内容及び実施方法							
1. 敬老行事検討委員会を開催する。 2. 各地区実行委員会を決定する。 3. 実行委員会を開催する。 4. 会場ごとの対象者に郵送又は直接招待状を配布する。 5. 敬老の日を中心として敬老会行事を開催する。市内小学校体育館並びに公民館等で開催した。							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )					
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )					
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
平成19年度中に改善した点							
敬老会行事検討委員会を開催し、平成20年度以降の敬老会行事のあり方について検討をお願いした結果、平成20年度から3年度間は従来の開催形式を踏襲実施することとなった。又、毎年、敬老会行事検討委員会(反省会)を開催し、検討を重ねていくこととなった。							

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		34,087	30,278	30,609
	決 算 (見込み含む)		32,170	29,350	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 )	( 0.15 人 )	( 人 )	( 0.15 人 )
	正規職員人件費	0.23 人	2,116	0.53 人	4,979
	公債費				
	事業費合計		34,286	34,329	
	財源内訳	一般財源	34,286	34,329	30,609
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
市民一人当たり(単位:円)			101.5	101.2	
利用数一単位あたり(単位:円)			8,391.1	8,699.7	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	本人出席比率	本人出席者数/対象者数	%	15.7	16.3	16	
		地区実行委員数	当日参加者数(協力者数)	人	2020	2105	2100	
	成果分析	来場者数(本人)	同左	人	目標値	9000	9000	9500
					実績	3522	3946	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
%				達成率	39.1	43.8	1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		各地区の実行委員会	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	対象者数の増加。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	敬老会行事検討委員会の提言に基づき、各地区で特色ある敬老会を開催していく。	11行政地区		平成20年10月
	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
平成19年度に開催した敬老会行事検討委員会の報告書に基づき、平成20年度以降も3年度間は従来の開催形式で実施していくこととなったが、対象者については年々増加することから、今後も敬老会行事検討委員会の中で継続検討していく。					
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	高齢者支援課長 鏡 諭		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日								

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
◎次世代育成支援行動計画	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			